

## ASV技術の種類



- ASV技術（安全運転支援システム）は、「自律検知型<sup>※1</sup>」と「通信利用型<sup>※2</sup>」の2種類に分けられます。
- 「通信利用型」は、インフラ協調により安全運転を支援するシステムで、路車間通信により道路インフラからの情報を利用する「路側情報利用型<sup>※3</sup>」と車車間通信や歩車間通信により他車両や歩行者からの情報を利用する「情報交換型<sup>※4</sup>」があります。

車載センサーによる情報



道路インフラからの情報（路車間通信）



他車両や歩行者からの情報（車車間通信、歩車間通信）

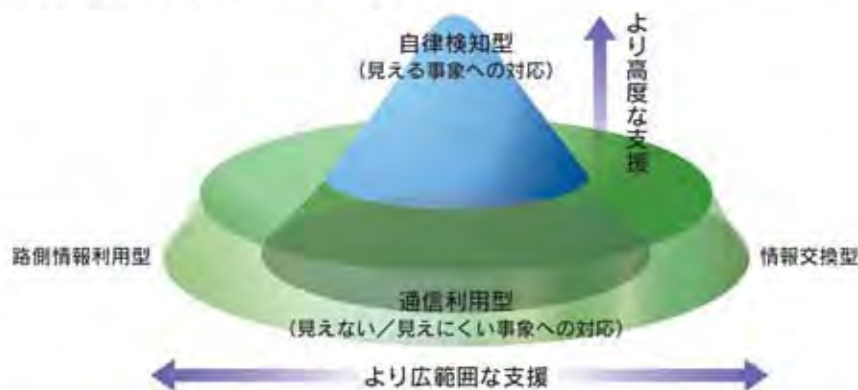


- ※1 自律検知型：車載センサーで検知した情報を用いて支援するシステム
- ※2 通信利用型：路側情報利用型と情報交換型の総称
- ※3 路側情報利用型：路側からの情報を用いて支援するシステム
- ※4 情報交換型：他車両や歩行者からの直接の情報を用いて支援するシステム

## ASV技術の使い分けについて



- 車載センサーの検知範囲で成立する支援は、できるだけ自律検知型で対応します。
- ASV技術のそれぞれの特徴を活かし、より高度・より広範囲な支援を実現します。
  - 自律検知型では、より高度な運転支援が可能になります。
  - 通信利用型では、より広範囲な運転支援が可能になります。

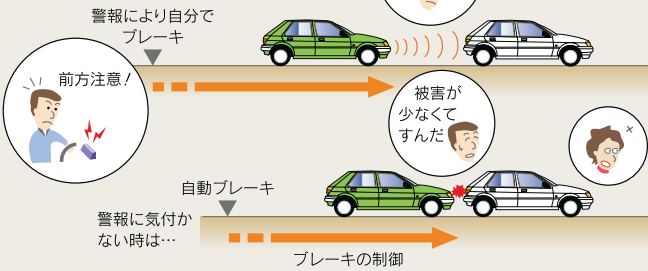


# 実用化された代表的なASV技術

●多くのASV技術が実用化されています。その一部を紹介します。

## 衝突被害軽減ブレーキ

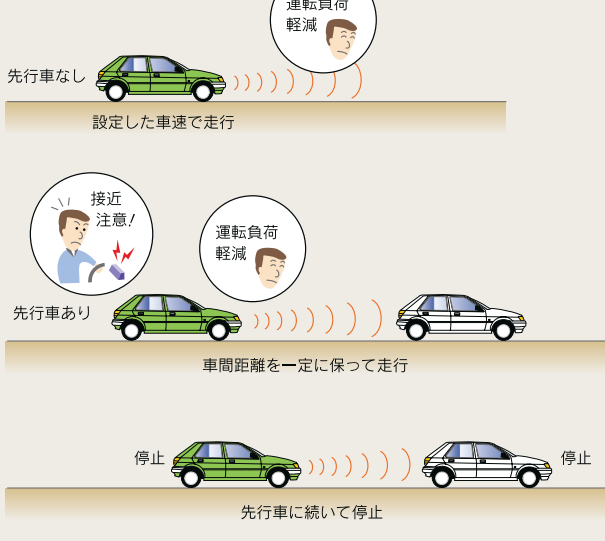
システムあり



システムなし

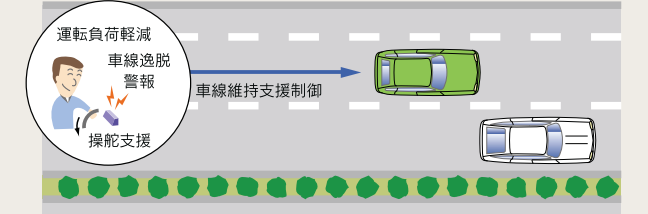


## ACC (Adaptive Cruise Control)

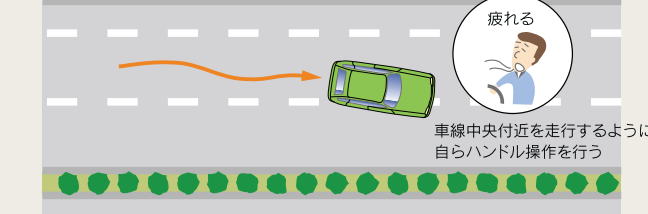


## レーンキープアシスト

システムあり

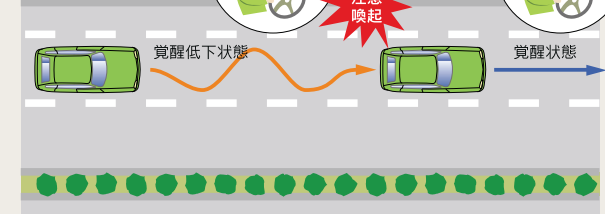


システムなし

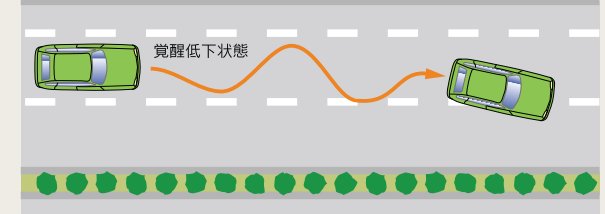


## ふらつき警報

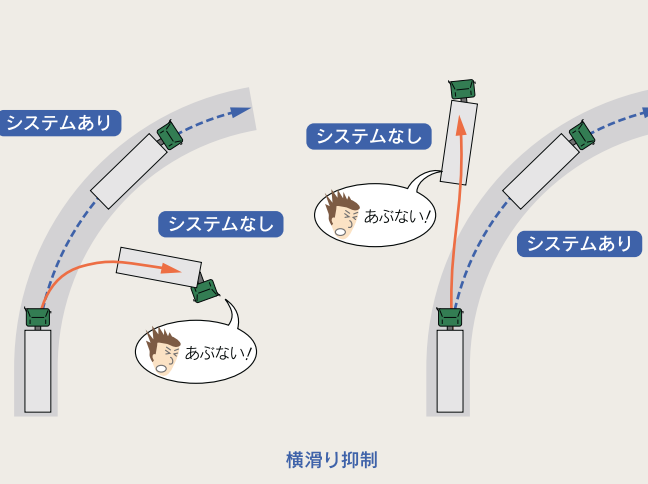
システムあり



システムなし

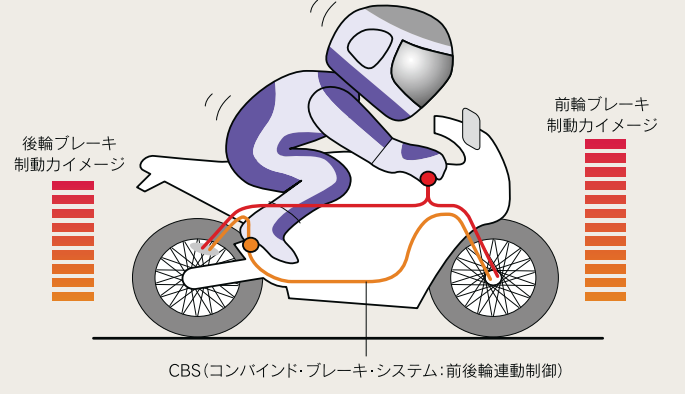


## ESC (Electronic Stability Control)



## ABS付コンビブレーキ

ABS (アンチロック・ブレーキ・システム: 車輪ロック防止)



ABS+CBSで、安心してブレーキをかけることができます。

# 安全運転支援システムの実用化に向けた省庁連携した取組等

